

地元産野菜のカレーに舌鼓

薄市小に「給食おもしろい隊」が訪問

野菜を特別価格で学校給食センターに提供している「給食おもしろい隊」(隊長・佐藤イネ子)のメンバー8人のうち3人が、8月27日(火)に小泊小学校を訪れ、5年生17人と一緒に給食を食べました。

この日の献立は、中泊町産野菜を使った夏野菜カレーで、町内4小学校と2中学校へ提供されました。

佐藤イネ子さんは「何の野菜が入っているか食べながら食べてみてください」と話し、児童たちは具材ひとつひとつをよく見てから口に運んでいました。



万が一のとき、どうする?

芦野地区自治会が避難訓練

岩木川の氾濫を想定した避難訓練が、8月31日(土)に実施されました。地域住民の避難行動での課題を洗い出すことに加え、自助・共助の意識向上を図ることを目的に行われ、芦野地区住民約60人と消防団第4分団、中里赤十字奉仕団、関係者ら合わせて約140人が参加し、避難行動の確認をしました。濱館町長は講評で「昨年の九州を中心とした大雨災害のようなことがいつどこで起きるか分からない。その地域にあった方法を探って、万一の備えにしてほしい」と話しました。

芦野地区自治会長の三上一美さんは「今回の経験を活かして、地域の防災力の向上を図りたい」と今後の対策への意気込みを話しました。

頂きを目指す意気込みを伝える

中里中学校陸上部が全国大会出場報告

中里中学校陸上部で、全国大会へ出場する4人が9月5日(木)に濱館町長のもとを訪れ、出場の報告をしました。

松谷君は「自己ベスト更新と3位入賞以上を目指す」、本庄君は「調子が上がってきている。大会を楽しみながら入賞を目指す」など、4人それぞれがコンディションや目標を話し、大会での活躍を誓いました。

出場する選手は次の通りです。

- 松谷温翔……200メートル
- 本庄優太……円盤投げ
- 坂田陽……ジャベリックスロー
- 外崎隼矢……走り幅跳び



みんなで長寿をお祝い

令和元年度 中泊町敬老会

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者の長寿を祝う敬老会が、総合文化センターパルナスで9月15日(日)に開催されました。主催者を代表して濱館町長は「これからはますますお元気で、それぞれの人生を楽しんでください。後進の指導もよろしくお願いします」と挨拶をしました。

顕彰者を代表して、葛西美奈子さんは「この場にいられるのは、皆さんのご支援のお陰です。健康に留意しながらも、微力ながら町の発展に貢献していきたい」と感謝の言葉を述べました。敬老会の後は、老人クラブ連合会が主催の芸能発表会が開かれ、歌や舞踊、人形劇などで盛り上がっていました。

今年度の対象者は、88歳長寿者106人、ダイヤモンド婚を迎えた夫婦は9組、金婚を迎えた夫婦は11組でした。



あらか号・新幹線をもっと身近に

函館フリーツアーに約40人が参加

津軽中里駅と奥津軽いまべつ駅を結ぶバス「あらか号」と北海道新幹線の利用促進、道南地域との交流を目的にした「函館フリーツアー」が9月21日(土)に実施され、応募者約40人が参加しました。

参加者たちは、あらか号で奥津軽いまべつ駅へ行き、北海道新幹線を使って函館市を訪れ、到着後は自由行動ということで各自の行程で楽しんでいました。

家族で参加した松館信子さんは「早いうちに子どもたちを新幹線に乗せてあげたかった。楽しんでいたのでよかった」



とツアー参加の感想を話しました。

いつもの通学路、でも気をつけて

秋の街頭監視

秋の全国交通安全運動が実施される9月21日(土)から30日(月)までの10日間に合わせて、中泊町でも、交通量の多い危険箇所5か所で街頭監視が行われました。

学校の先生をはじめ、保護者、警察関係者など地域のみなさんが、24日(火)は濱館町長も津軽中里駅付近の交差点で登校時間に立って、安全に登校できるように見守っていました。

学校に向かう子どもたちに「おはよう。気を付けてね」と声を掛けると、子どもたちからは元気な挨拶が返っていました。

